

# 衆議院内閣委員会ニュース

平成 26.10.15 第 187 回国会第 2 号

10 月 15 日（水）、第 2 回の委員会が開かれました。

## 1 内閣の重要政策に関する件、公務員の制度及び給与並びに行政機構に関する件、栄典及び公式制度に関する件、男女共同参画社会の形成の促進に関する件、国民生活の安定及び向上に関する件及び警察に関する件

・松島国務大臣、菅内閣官房長官、山谷国務大臣、山口国務大臣、有村国務大臣、甘利国務大臣、浜田復興副大臣、西村康稔内閣府副大臣、小泉内閣府大臣政務官及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。  
(参考人) 日本銀行理事 雨宮正佳君

(質疑者及び主な質疑内容)

### 近藤洋介君（民主）

- ・独立公文書管理監の具体的な人選方法はどうか、また、独立公文書管理監の独立性を担保するためには国会同意人事とする必要があるのではないか。
- ・「特定秘密の指定及びその解除並びに適性評価の実施に関し統一的な運用を図るための基準」（平成 26 年 10 月 14 日閣議決定）は、与党においても問題点が指摘されたことから、同基準に盛り込まれた 5 年後の見直しではなく、早期に見直すべきであるということについて、菅内閣官房長官の見解を伺いたい。
- ・行き過ぎた円安はむしろデメリットの方が大きいと考えているが、円安は景気にとってプラスである旨を述べたとされる黒田日本銀行総裁の真意について日本銀行の見解を伺いたい。

### 福田昭夫君（民主）

- ・「国の存立を全うし、国民を守るための切れ目のない安全保障法制の整備について」（平成 26 年 7 月 1 日閣議決定）は、憲法改正の手続を経ずして、実質的に憲法を改正したと考えられるが、この点について山谷国務大臣、松島国務大臣及び山口国務大臣の所見を伺いたい。
- ・「日米防衛協力のための指針の見直しに関する中間報告」（平成 26 年 10 月 8 日）によれば、自衛隊の海外派遣に道が開かれるのではないかと推測されることについて、山谷国務大臣、松島国務大臣及び山口国務大臣の所見を伺いたい。
- ・現在の政府の経済対策はインフレ期の施策であり、デフレ期にある我が国にとって真逆の施策であるとの意見について、甘利国務大臣の所見を伺いたい。

### 郡和子君（民主）

- ・世界経済フォーラムの「ジェンダー・ギャップ指数」について、我が国の順位は政治・経済における重要ポストに女性が少ない等の理由で年々下落している。この結果をどのように受け止め、今後どのように改善していくのか、有村国務大臣の見解を伺いたい。
- ・平成 22 年に閣議決定された「第 3 次男女共同参画基本計画」では、15 の重点分野を掲げ、各重点分野における「成果目標」を示すなど意欲的なものとなっている。第 4 次基本計画を策定する上でも、同計画の基本的考え方等は継承されるのか、有村国務大臣の見解を伺いたい。
- ・有村国務大臣が副会長を務める民間団体「日本女性の会」は、従来、女性の社会進出や選択的夫婦別姓制度の導入に関して否定的な考えを示している。有村大臣の意見も同様か、また、同団体の主張についてどのように考えるか見解を伺いたい。

### 畑浩治君（生活）

- ・日米 T P P 交渉の現状と今後の動きについて、甘利国務大臣に伺いたい。
- ・T P P 交渉参加国に対して関税を撤廃した場合、国内の農林水産物の生産が 3 兆円減少する旨の農林水産省の試算がある。T P P の推進は、農業・農村の所得倍増を掲げる「地方創生」事業との関係で矛盾するのではないか、甘利国務大臣の見解を伺いたい。
- ・いわゆる「異次元の金融緩和」についての甘利国務大臣の評価を伺いたい。

### 山田美樹君（自民）

- ・北朝鮮による日本人拉致問題の解決に向けた山谷国務大臣の決意を伺いたい。

- ・女性が活躍できる社会を実現するためにも、日本人の残業偏重のライフスタイル等を変えていく必要があると考える。日本人のQOLの向上に向けた、有村国務大臣の取組方針を伺いたい。
- ・グローバル経済の中での東京の発展と、可能性豊かな地域経済の再生を、バランスを取りつつどのように実現していくのか、政府の見解を伺いたい。

### 高木 美智代君（公明）

- ・子ども・子育て支援新制度において、幼保連携型認定こども園の普及促進を図っていくという政府の基本方針は維持されているのか、有村国務大臣に伺いたい。
- ・認定こども園について、地域の実情に応じた保育時間等を設定できるようにするなど、弾力的な施設運営を可能とする必要があると考えるが、政府の見解を伺いたい。
- ・認定こども園についても子ども・子育て支援新制度の下で、現行の私学助成と同様の財政支援の水準を維持することが必要なのではないか、政府の対応方針を伺いたい。

### 山之内 毅君（維新）

- ・アベノミクスの成果の現状とその副作用に対する処方箋の必要性について、甘利国務大臣の見解を伺いたい。
- ・地方創生によりアベノミクスの副作用に対処することができるのか、小泉内閣府大臣政務官の見解を伺いたい。
- ・公務員の給与を引き上げることについて、有村国務大臣の見解を伺いたい。

### 杉田 水脈君（次世代）

- ・従軍慰安婦問題について、朝日新聞が過去の一部報道を訂正したことを踏まえ、国連への女子差別撤廃条約実施状況に関する第7回及び第8回報告を修正する必要があるのではないか。
- ・過去の共働きに対する有村国務大臣の発言と提出が予定されている「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律案（仮称）」との関係を伺いたい。

### 三谷 英弘君（みんな）

- ・サイバーセキュリティの問題に関して、中国企業のファーウェイの製品など、リスクのある電子機器を日本の官公庁で使用しているかどうかについて、平成26年年3月18日の衆議院本会議において、菅内

閣官房長官は調査を行う旨の答弁をしているが、その調査の現状について伺いたい。

- ・エボラ出血熱の対策について、平成26年9月25日に安倍内閣総理大臣は、国連において、4000万ドル規模の資金提供を実施すると表明した。その後、スペインやアメリカでも感染が確認され、日本にも入って来かねない状況にある。9月25日と現在とで危機への認識に変化があるか、菅内閣官房長官に伺いたい。
- ・山口国務大臣はクールジャパンについて、担当大臣として特にどの部分を伸ばしていきたいと考えているのか伺いたい。

### 木下 智彦君（維新）

- ・クールジャパン機構（株式会社海外需要開拓支援機構）は、平成26年9月に、4件の設立後初となる投資案件を決定したが、各投資案件の内容や投資決定に至った経緯等について伺いたい。
- ・先の内閣委員会（第1回）における山谷国務大臣の発言の中で、「世界一安全な国、日本」を創り上げるための諸施策の推進に当たっては、女性の視点を一層反映しつつ、積極的かつ合理的な警察運営を推進するとしていたが、サイバー犯罪対策や暴力団対策等については、どのように女性の視点を活用していくのか、山谷国務大臣の見解を伺いたい。
- ・安倍内閣は、経済が最優先であるとしながら、地方創生にも取り組むとしているが、実際に両者の両立は可能なのか、小泉内閣府大臣政務官の見解を伺いたい。

### 河野 正美君（維新）

- ・危険ドラッグ対策として、野党が規制を強化する薬事法改正案を提出したが、法改正、取締り、依存症患者の治療等についての政府の取組状況を伺いたい。
- ・対馬や尖閣諸島等、離島における領土や主権をめぐる問題に関しては、人々が安心して住むことができる環境を整えることが大事であると考えますが、山谷国家公安委員会委員長の見解を伺いたい。

### 松田 学君（次世代）

- ・憲法改正や道州制等の戦後レジームからの脱却という安倍内閣が掲げる基本方針について菅内閣官房長官の見解を伺いたい。
- ・現在の日本経済は、アベノミクスが想定していた軌道からずれてきていると考えられるが甘利国務大臣の見解を伺いたい。

## 佐々木 憲 昭君（共産）

- ・厚生労働科学研究では、約 536 万人いるとされる我が国のギャンブル依存症者への対策を統合型リゾートに関する施策より優先して行うべきではないか、菅内閣官房長官の見解を伺いたい。
- ・平成 26 年 10 月に公表された消費動向調査では消費者態度指数は前月比で悪化しており、その他の毎月勤労統計調査等によれば可処分所得が減少していることが伺える。このことを踏まえると、現時点で、消費は落ち込んでいるのではないか、甘利国務大臣の見解を伺いたい。